

# よぼう医学

THE NEWS OF HEALTH SERVICE

わたしたちは、予防医学を通じて人々の「生涯健康」、「健康寿命の延伸」をめざし、健康と福祉の向上に努めることにより、社会に貢献してまいります。

身長・体重成長曲線と肥満度曲線に基づく 第246回学校保健セミナーより

## 児童生徒の健康管理・指導



### 今月の主な紙面

(1面) ● 成長曲線と肥満度曲線に基づく児童生徒の健康管理・指導  
● 平成27年度理事会を開催一本会

(2・3面 (見開き))  
● 連載 摂食障害 適切な支援のために(5)  
● 本年年報2016年版より「梅毒が増えている」  
● 東京都糖尿病予防対策講演会より  
糖尿病・メタボ予防で考える「快適な職場」の作り方(下)  
● 連載 健康増進部からの実践!! お役立ち情報(13)

(4面) ● 学校検診の充実に向け  
心臓検診、腎臓検診の打ち合わせ会を開催一本会  
● 医師、看護師によるミーティングを開催一本会  
● 東京都職域連携がん対策支援事業 取組企業表彰式が開催  
● 本年年報2016年版ができました

東京都予防医学協会の平成27年度第3回理事会在3月24日、本会で開かれた。理事会在に先立って挨拶した本会の小野良樹理事長は、2月に改正された「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に触れて、次のように述べた。

「今後の胃がん検診は、50歳以上を対象に、胃部X線検査か胃内視鏡検査のいずれかを2年に1回実施することになった。当前は胃部X線検査の逐年実施も可とされているが、胃部X線検査数の大幅な減少は避けられないだろう。一方、東京都は昨年、職域連携がん対策支援事業(4面に関連記事)を立ち上げ、受診率の低い中小事業所における積極的な実施を呼びかけ、場一致で承認された。

### 平成27年度理事会を開催

一本会

本会もこの事業に協力し、未実施の事業所に働きかけていく予定だ。この後、小野理事長を議長に、平成28年度の事業計画と収支予算、短期借入金及び設備投資の見込み、評議員選定委員会に提出する次期評議員候補者推薦などの議案について審議が行われ、いずれも満場一致で承認された。

## 身長と体重の測定結果を成長の評価につなげるために

学校保健安全法施行規則の一部改正による座高検査の削除に伴い、今年度より身長・体重成長曲線等の積極的な活用が求められることとなった。先に行われた第246回学校保健セミナー(主催・東京都学校保健会、本会)では、長年にわたり成長曲線作成プログラムの開発に携わっている東京女子医科大学の村田光範名誉教授(写真)が「身長・体重成長曲線と肥満度曲線に基づく児童生徒の健康管理・指導」と題して講演した。

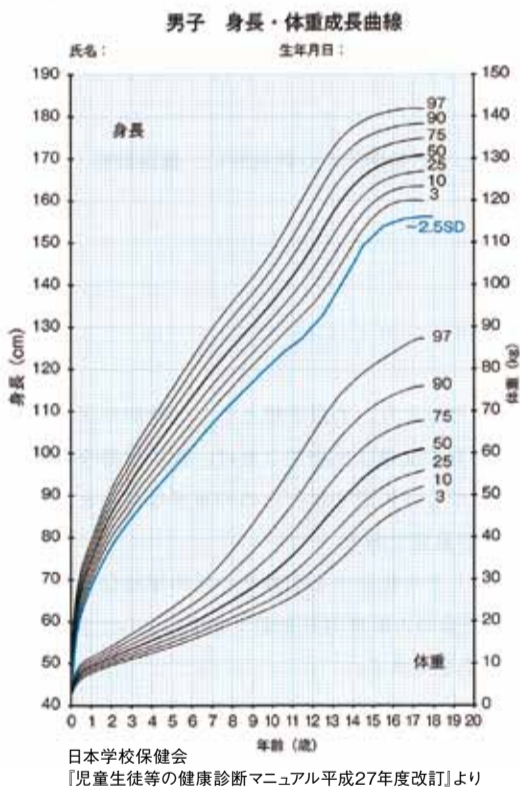
### 成長曲線と肥満度曲線作成は必須作業

1年間に10センチ伸び、要がある」と強調した。また、成長曲線等が活用され、成長特性の適切な評価は難しい」とし、「身長・体重



村田光範名誉教授は、まず「学校保健における身体測定は、児童生徒の健康管理に活用されなくてはならない。しかし実際には、個々の児童生徒の成長の評価にはほとんど用いられていない状況にあったため、見直しが求められていた」と語り、座高検査の削除をはじめとした今回の改正の背景を説明した。

図 成長曲線基準図



またその異常は早期に発見できれば、必ず治療の手立てがある」と述べ、成長曲線等の積極的活用の重要性を訴えた。セミナーの後半には、全国の小・中・高等学校に無償配布された、村田名誉教授による『子供の健康管理プログラム』の概要が紹介され、データ入力や判定時の注意点、特に注意すべき異常などについての詳しい解説が行われた。

### 早期に発見した異常には必ず治療の手立てがある

成長曲線基準図(図)の上

下各7本の基準線はパーセンタイル(百分位)を示し、この基準線に沿ったパターンであれば正常な成長となる。一方、基準線と基準線の間をジャンネルを横切った上向きや下向きのパターンになった場合は異常と判定される。成長曲線等を描くことで、肥満や痩せ、低身長や高身長が発見が可能だ。「特に、平均よりも低かった子どもの身長が急速に伸びた場合には安心しがちだが、その後早期に伸びが止まって最終的には極端な低身長になってしまうこともあるので注意が必要である」と村田名誉教授は指摘する。そして「成長曲線等が異常を示した場合、重大な成長異常や栄養障害があると考えらるべきだ。またその異常は早期に発見できれば、必ず治療の手立てがある」と述べ、成長曲線等の積極的活用の重要性を訴えた。

### 個人情報の取扱いについて

日頃より、東京都予防医学協会の機関紙「よぼう医学」をご愛読くださりありがとうございます。本会では、現在「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報(名前、住所、所属、役職など)を送付名簿として保持しております。これらの個人情報の収集、保存、利用につきましては、本会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運用しております。その上で今後も継続して送らせていただきたいと思います。送付名簿から削除を希望される場合には、お手数ですが、広報室(電話 03-3269-1131)までご連絡ください。

### 健康管理相談をお引き受けします

当センターの会員が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします。

担当：江崎良晴 三輪祐一

お問い合わせ・ご相談は事務局まで(予約制・無料)

健康管理コンサルタントセンター  
事務局 東京都新宿区市谷砂土原町1-2  
(公財)東京都予防医学協会  
電話 03-3269-1141

### 送付先の変更・中止について

送付先の住所変更・購読中止の場合には、変更内容を明記の上、本会広報室までお知らせください。

Eメール  
koho@yobouigaku-tokyo.jp  
FAX 03-3269-7562

お電話(03-3269-1131)でも承っております。



# 摂食障害

適切な支援のために

## 第5話

### 過食症の治療

過食症は、栄養失調による検査異常や骨粗鬆症はありますが、脂肪肝による肝機能障害、脂質異常、嘔吐や下剤の乱用による脱水、血中トリウムやカリウムの低下、腎機能障害、胃腸による腸の障害などが起こることがあります。

患者は「過食さえなければ私の人生はずべてうまくいく」と言いますが、過食に助けられている部分には気づきません。「できるだけ早く過食だけ止めて、やせていたい」というのが本音です。

そこで、過食の引き金になっている体の飢餓とストレスの両方に対処します。患者の希望する体重は達成が困難なほど低いことが多いですが、最低でも月経が維持できる標準体重の85%以上を受け入れるよう提案します。

3回の規則正しい食事と十分な炭水化物を摂ることが栄養・生活指導の原則です。患者は朝食や昼食を抜きがちですが、スープやヨーグルトだけでも食べることをすすめます。

さらに、過食しやすい時間帯を作らないように、夜や週末だけでも食べることをすすめます。

「物事をストレスと感じやすい傾向にある認識を変えて気分を改善することで、過食などの問題行動を減らしていく認知行動療法が有効です。」

とほ言え、栄養や生活の指導だけではなかなか改善しません。ストレスや過食や嘔吐との密接な関係を、患者が気づかせることが重要です。

「物事をストレスと感じやすい傾向にある認識を変えて気分を改善することで、過食などの問題行動を減らしていく認知行動療法が有効です。」

例えば友人関係構築への苦手な場合、大抵は友人から悪態に見られるのと、うまくいかない原因を体型的・身体的に結びつけてしまったり、体重や体重をコントロールできないれば自分が価値がないと思ひ込み、寂しさや不安から過食が起きます。

過食に先行した出来事や考え、感情を記載することで、人間関係の緊張や仕事のストレスに対する抑うつ、不安、孤独な気持ちによって過食発作が起きていることが明らかになります。

対人関係を築くのが苦手な人も多く、対人関係療法も有効性が報告されています。

一方、薬物療法では、選択的セロトニン再取り込み阻害薬(SRI)というタイプの抗うつ剤で、過食抑うつに対する短期効果が証明されています。

時間	場所	誰と	食べた内容	過食	嘔吐	エピソード、背後の感情や考え
7時	キッチン	母親	水500ml			昨日の過食を後悔し、帳消しにするために今日は食べないと思った。
12時	学食	1人	ヨーグルト1個			このくらいなら大丈夫と思った。
19時	キッチン	母親	野菜の煮物、サラダ			空腹だったので、野菜なら食べてもいいと思った。
21時	リビング	母親	クッキー1枚			大好きな名店の物。1枚なら大丈夫と思った。
22時	キッチン	1人	菓子パン3個、おにぎり3個、カップ麺1個			過食のせいで準備表は散々だった。悲しい。教授の評価はきつと悪い。教授は嫌われたくない。
23時	自室		スナック菓子2袋、アイスクリーム2個、ジュース2L	あり	あり	
1時	キッチン	1人	スパゲティ1人前、サンドイッチ1人前、フライドチキン3個	あり	あり	気晴らしに友人を映画に誘ったが断られた。気にならな。不安だ。

## 東京都糖尿病予防対策講演会より 「健康な職場」の作り方

福田 洋 順天堂大学医学部総合診療科准教授

「ヘルスリテラシー」の低さにも注目した。一方で未受診した理由が、「本人のヘルスリテラシーが低い」という点が多かった。また、意外だったのが「経営者の理解」という回答が多かった。経営者の理解が、従業員の受診・未受診に関係していることがわかった。

こうした調査から、健康な職場作りのキーワードを紹介する。

①ニーズアセスメント  
最後に、健康な職場作りのキーワードを3つ紹介する。皆さんの活動のエッセンスを抽出する。

②ヘルスリテラシー  
ヘルスリテラシーとは、「健康面での適切な意思決定に必要な、基本的健康情報やサービスを調べ、理解し、効果的に利用する個人の能力の程度を意味する」と定義されている。ヘルスリテラシーが高い人は、個人的にも健康になる。周囲にも好影響をもたらす。ヘルスリテラシーの向上は、従業員が増えれば、衛生委員会や健康づくり活動が活発になり、組織の意識が変わっていくことが期待できる。

③健康投資を増やす  
2013年7月に開催されたヘルスプロモーション学会で、学会が「ヘルスプロモーション」を一番効果的な健康への投資である。そしてすべての人は投資家たり得る」と語った。

健康づくりは、医師や保健師だけががんばるのではなく、周囲を巻き込み、健康投資を増やすことが大切。そのため、保健師が社内のイベントに積極的に参加するなどして人間関係を築いたり、健康意識の高いキーパーソンを見つけて活動に引き込むなどの努力も必要だ。そうすることで職場の風土も変わっていくだろう。

## 表 社員を受診させるための働きかけ10カ条

1	手間暇をかける相手を選ぶ HbA1c 8以上 BP 180/110以上 LDL 220、TG 500以上を本気で受診勧奨する(そこがクリアされたら次のターゲットへ)
2	未受診の理由をとことんヒアリングする(未受診=不真面目と考えない)
3	生活習慣病に熱心な医療機関と連携する
4	利便性(夜間・土日)、待ち時間を考慮 紹介状や医療連携室を活用する
5	保健指導でダメなら薬物療法という考えを捨てる 血管を守ることを、予防できる病気で死なないことを「薬で安全を確保してからゆっくり減量」
6	上司と情報共有する(安全配慮義務) 「仕事が忙しい」を理由にさせない
7	退職しない限りまた会えるので、深追いしない
8	「病院へ行きましょう」と言わないのも手 事実を説明して「どうしますか」と問う 自分だったら、家族だったらの視点が重要
9	紹介した後のフォローも重要(中断防止)
10	自分(担当者)ができないことは社員もしない

健康づくりは、医師や保健師だけががんばるのではなく、周囲を巻き込み、健康投資を増やすことが大切。そのため、保健師が社内のイベントに積極的に参加するなどして人間関係を築いたり、健康意識の高いキーパーソンを見つけて活動に引き込むなどの努力も必要だ。そうすることで職場の風土も変わっていくだろう。

この治療法は、治療者と患者の共同作業で、1時間の心理面接を10回行った特別な枠組みと期間で行われ、そして、なぜ過食が繰り返しているのかを探るために、過食した状況(時間や場所、その時の情緒や気分)などの場面を記録し(表)、過食を継続して行く原因を確認して修正していく作業を行います。

欧米ではインターネットやCD-ROMを利用した簡便な治療もあります。

## 本会年報2016年版より 梅毒が増えている

北村 邦夫 家族計画研究センター所長

近年、梅毒患者の増加に伴い、先天梅毒の増加が懸念されている。こうした中、日本産科婦人科学会は3月15日、「梅毒流行の注意喚起」として、予防や早期診断、早期治療の重要性、妊婦教育の徹底を呼びかけた。本号では、本会年報2016年版(4面下段)から、日本家族計画協会の北村邦夫理事長による「性感染症検査のコラム」梅毒が増えている」を紹介する。

梅毒は戦後は年間20万人を超えて患者がいたほどにありふれた病変でした。その後、ベニシリンの登場によって患者の数は激減していましたが、ここ数年は増加の途をたどっています。

1999年からは感染症法によって全数報告が義務づけられ、梅毒を診断した医師は7日以内に最寄りの保健所に届け出ることになっていきますから、増えていくのか減っていくのかは一目瞭然です。

最近では、87年に2928例の報告があり、一時的な流行がみられましたが、その後は減少し、99〜2015年は500〜900例で推移してきました。それが13年には1228例と増え、12年に比べて1.4倍となっています。14年にはさらに増加し、1671例が報告されています。

1例が報告されています。行為、キスやベッチングなど性行为に類似した行為によって感染します。一般には、感染した妊婦の胎盤を通じて胎児に感染したものを先天梅毒、それ以外を後天梅毒と呼んでいます。

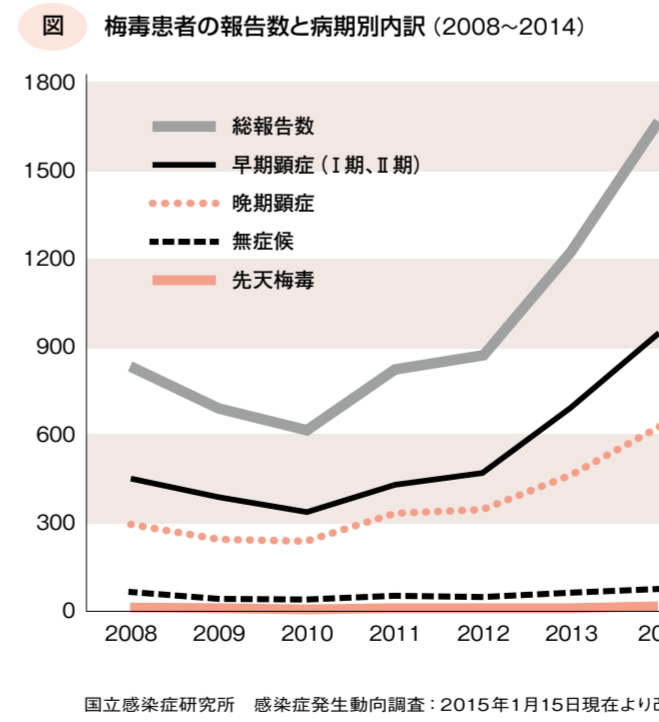
また、何らかの症状が現われた場合を顕性梅毒、症状がなくて検査だけで診断されたものを無症候梅毒と言います。

臨床症状としては、感染後3週間ほどで皮膚に硬下疳(一期梅毒)、3週間ほどでリンパ節の腫れ(二期梅毒)がみられます。その後、後天梅毒と呼ばれる状態になり、皮膚や粘膜の小さな傷から菌が侵入し、血流に乗って全身にさまざまな症が出て(第一期梅毒)、3週間ほどで皮膚に硬下疳(二期梅毒)がみられます。

14年は先天梅毒も増加し、前年比2.5倍に上りました。

感染の有無が確認できていない特定多数の人との行為でリスクが高まるのは当然ですが、無症候梅毒の人の行為では予防が難しいのは言うまでもありません。

口唇性交、肛門性交でも感染しますが、早期発見のための検査の重要性と併せて「コンドームを適正に使用するなどの予防教育、さらには感染の事実が明らかになった場合には、パートナーと共に治療を完了することが必須です。」



## 健康増進部からの お役立ち情報

実践!!

健康増進部からの「お役立ち情報」は、健康増進部のスタッフが、職場の健康増進に関わる様々な課題を解決するための実践的な情報をお届けします。

今年度はスタートする4月。環境が変わることの多い春先には、特有のストレスがあります。

五月病―よ自身にすぎぬこの言は医学的な病名ではなく、昭和40年代からマスコミで使われ始めた用語です。今回は、この「五月病」をキーワードに、ストレスの対処法について保健師の石林と河内がお話します。



石林陽子 保健師

## 新年度のストレス



### 個人で職場で どうする!?

そのうち睡眠不足になり、仕事のやる気もなくなり、仕事中に涙が止まらなくなるといった様子が見られました。友人にも促され病院を受診すると、医師から「適応障害」新たなストレスチェック制

新しい環境での仕事や上司の期待に応えようとがんばり過ぎてしま、次第に仕事量が増して残業も増えていきました。

そのうち睡眠不足になり、仕事のやる気もなくなり、仕事中に涙が止まらなくなるといった様子が見られました。友人にも促され病院を受診すると、医師から「適応障害」新たなストレスチェック制

復帰し、現在は無理のないペースで働いています。Aさんのように一過性の問題であれば、適切な休息などで改善することがよくあります。職場や仕事が悪化している場合は、生活や仕事に支障が出るような場合は、抱え込まずに職場の上司に相談したり、早めに医療機関を受診することをおすすめします。

ストレスチェックを受けよう!

こうしたメンタルヘルスの不調を未然に防ぐために、変化があった時に適宜チェックをして、セルフケアに生かしましょう。

この制度は、「労働者自身」のストレスへの気づき及び対処の支援並びに職場環境の改善を通じて、メンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的としています。

厚生労働省のホームページ「このころの耳」(http://kokoro.mhlw.go.jp)には、5分でする職場のストレスチェックというツールがあります。4つのステップによる簡単な質問に答え、それぞれのストレスの原因因子「ストレス」を把握することができます。

上司や同僚のサポートが少ない場合や、職場の対人関係によるストレスが大きいため、形成力のある「ストレス」については、誰かに話を聞いてもらうのも有効ですが、自分の



河内亜里沙 保健師

## 表 ストレスチェックに用いる各因子

ストレスの原因因子	ストレスによる心身反応	ストレス反応への影響因子
心理的な仕事の負担(量) 心理的な仕事の負担(質) 自覚的な身体的負担度 職場の対人関係でのストレス 職場環境によるストレス 仕事のコントロール度 あなたの技能の活用度 あなたが感じている仕事の適性度 働きがい	活気 イライラ感 疲労感 不安感 抑うつ感 身体愁訴	上司からのサポート 同僚からのサポート 家族や友人からのサポート 仕事や生活の満足度

厚生労働省 ホームページ「このころの耳」の「5分でする職場のストレスチェック」より改編

# 学校検診の充実に向け

## 本会

### 心臓検診、腎臓検診の打ち合わせ会を開催



心臓検診の打ち合わせ会



腎臓検診の打ち合わせ会

4月に入り、全国の小・中・高等学校では児童生徒の健康診断が一旦に始まっている。これに先立ち、本会では例年、それぞれの検診の打ち合わせ会を開き、検診の円滑な実施を図っている。今年は、心臓検診の打ち合わせ会を3月4日に、腎臓検診の打ち合わせ会を3月11日に開催した。打ち合わせ会には、本会の検診の指導及び検診で異常が見つかった子どもたちの診断や治療などを担当している専門医に加え、本会のスタッフが参加し、関係者間の共通理解と連携を深めた。

打ち合わせ会では、各検診について報告した。2015年度の実績が報告され、16年度に実施する予定の件数や日程の確認などが行われた。

また、心臓検診の打ち合わせ会では、日本心臓血圧研究振興会の村上保夫常務理事が「心筋症の心電図経年変化」について報告し、腎臓検診の打ち合わせ会では、東京都立墨東病院の大森多恵医長が「平成27年度学校検尿集団検診後に当院を受診した症例」

について報告した。

打ち合わせ会では、最新の知見を基に、より充実した検診のあり方をめぐって活発な議論が交わされた。

それぞれの会に参加した医師は次の各氏である(順不同・敬称略)。

#### ▼心臓検診

浅井利夫(東京女子医科大学名誉教授、本間哲(同大学講師)、鮎沢衛(日本大学医学部准教授)、神山浩(同大学准教授)、伊東三吾(篠

原病院長)、深澤隆治(日本医科大学准教授、高橋健(順天堂大学医学部准教授、佐地勉(東邦大学医学部教授、鈴木淳子(八重洲クリニック)、三澤正弘(都立墨東病院)、細川環(東京医科大学助産部)、保崎明(杏林大学医学部講師)、土屋林大学医学部講師)、村上保夫(日本心臓血圧研究振興会

大学助産部)、山岸敬幸(慶應義塾大学医学部准教授)、原光彦(東京家政学院大学教授) 村上睦美(日本医科大学名誉教授)、五十嵐徹(同大学講師)、掛川大輔(東京慈恵会医科大学助産部)、平野大志(同大学助産部)、田村英一郎(同大学)、高橋昌里(日本大学医学部教授)、浦上達彦(同大学教授)、齋藤宏(同大学助産部)、遠藤周(順天堂大学医学部助産部)、田中絵里子(東京医科歯科大学助産部)、大森多恵(都立墨東病院医長)、

亀井宏一(国立成育医療研究センター)、岡田麻理(武蔵野赤十字病院)、西堀由紀野(杏林大学医学部講師)、土屋正己(つちや小児科院長)、服部元史(東京女子医科大学教授)、松山健(公立福生病院)、濱崎祐子(東邦大学医学部講師)、長谷川慶(同大学助産部)

診断や治療の進歩によって、がんの早期発見や早期治療が可能となり、がんにつき合いながら働き続けることができる時代となってきている。こうした中、働き盛り世代の人が健康に自分らしく働き続けるために、企業でがん検診を行う重要性や、従業員が

がんになった時に企業に求められる配慮や対応など、がんに関する正しい理解を促進するためのシンポジウム「あなたを守る従業員の健康と生きがい——企業でできるがん対策」(主催・東京都)が、2月26日、東京・千代田区のイノベーションホールで開催された。シンポジウムでは、産業界

がなくなった時に企業に求められる配慮や対応など、がんに関する正しい理解を促進するためのシンポジウム「あなたを守る従業員の健康と生きがい——企業でできるがん対策」(主催・東京都)が、2月26日、東京・千代田区のイノベーションホールで開催された。シンポジウムでは、産業界

がなくなった時に企業に求められる配慮や対応など、がんに関する正しい理解を促進するためのシンポジウム「あなたを守る従業員の健康と生きがい——企業でできるがん対策」(主催・東京都)が、2月26日、東京・千代田区のイノベーションホールで開催された。シンポジウムでは、産業界

### 東京都職域連携がん対策支援事業 取組企業表彰式が開催



表彰状を読み上げるプレゼンターの原千晶さん(中央)

医科大学の浜口 伝博教授による 基調講演や、パネリストの他、東京都職域連携がん対策支援事業の表彰式などが行われた。本事業は、がん対策に積極的に取り組む意欲のある企業を「取組企業」に認定し、その活動を東京都が支援することで、職域における

大腸がん検診 「大腸がん検診(便潜血反応検査)の実施成績」本会検診検査部  
子宮がん検診 「子宮がん検診(女性検診センター)の実施成績」長谷川壽彦(本会常任学術顧問)  
東京産婦人科医会との協力による子宮がん細胞診 「子宮がん細胞診の実施成績」長谷川壽彦(本会常任学術顧問) / 「レディースクリニック(レディース外来)の実施成績」長谷川壽彦(本会常任学術顧問)  
乳がん検診 「乳がん検診の実施成績」坂佳奈子(本会がん検診・診断部長)  
乳房2次検診センター 「乳房2次検診センターの実施成績」坂佳奈子(本会がん検診・診断部長)

新生児スクリーニング検査 「新生児の先天性代謝異常症のスクリーニング成績」本会母子保健検査部 / 「先天性甲状腺機能低下症(CH)の新生児スクリーニング実施成績」杉原茂孝(東京女子医科大学東医療センター教授) / 「先天性副腎過形成の新生児マススクリーニング実施成績」鹿島田健一(東京医科歯科大学大学院講師) / 「フェニルケトン尿症女子患者の妊娠と出産」大和田操(本会代謝病研究部長)

胃がん検診 「胃がん検診の実施成績」金子昌弘(本会保健会館クリニック所長)  
肺がん検診 「肺がん検診の実施成績」金子昌弘(本会保健会館クリニック所長)  
「東京から肺がんをなくす会」の検診 「東京から肺がんをなくす会」の実施成績」金子昌弘(本会保健会館クリニック所長)

### 健康診断のレベルアップ目指し 医師、看護師によるミーティングを開催

本会では毎年、健康診断に従事している医師や看護師と関連スタッフによるミーティングを開催し、現場で起こり

得るさまざまな問題や課題を話し合い、共通理解を深め、健診のサービスや精度の向上を図るよう努めている。

3月5日に本会で「健康診断のレベルアップ」をテーマにしたドクターズ・ミーティングは、地域や学校、職域などの健康診断を担当する医師と本会のスタッフなど約50人が出席(写真)。2016年度の事業概要や健診を取り巻く状況の報告の他、健診現場で起こるアクシデントへの対処方法の確認などが行われた。

一方、2月12日に行われたナース・ミーティングには、健康診断に従事している看護師をはじめ、関係スタッフ約40人が出席し、よりよいサービスの提供や事故防止のための意見交換などが行われた。

健康診断に従事している看護師をはじめ、関係スタッフ約40人が出席し、よりよいサービスの提供や事故防止のための意見交換などが行われた。

#### お知らせ

第266回ヘルスケア研修会  
情報通信業における健康管理  
5月11日(水) 14:16時  
東京・千代田区(星陵会館)

第266回ヘルスケア研修会  
情報通信業における健康管理  
5月11日(水) 14:16時  
東京・千代田区(星陵会館)

第266回ヘルスケア研修会  
情報通信業における健康管理  
5月11日(水) 14:16時  
東京・千代田区(星陵会館)

### 東京都予防医学協会年報 2016年版 第45号 (平成26年度活動報告) ができました

●各分野の執筆者とテーマは下記のとおりです(敬称略)●

#### 【I 学校保健】

心臓病検診 「心臓病検診の実施成績」浅井利夫(東京女子医科大学名誉教授)  
腎臓病検診 「腎臓病検診の実施成績」村上睦美(日本医科大学名誉教授)  
糖尿病検診 「小児糖尿病検診の実施成績」浦上達彦(日本大学医学部教授)  
脊柱側弯症検診 「脊柱側弯症検診の実施成績」南昌平(聖隷佐倉市民病院名誉院長)  
小児生活習慣病予防健診 「小児生活習慣病予防健診の実施成績」村田光範(東京女子医科大学名誉教授)  
貧血検査 「貧血検査の実施成績」前田美穂(日本医科大学教授)  
寄生虫検査 「寄生虫検査(学校保健分野)の実施成績」本会検診検査部

#### 【II 地域・職域保健】

定期健康診断・基本健康診断 「定期健康診断の実施成績」須賀万智(東京慈恵会医科大学准教授) / 「胸部X線検

査の実施成績」金子昌弘(本会保健会館クリニック所長) / 「住民健診の実施成績」本会地域保健部  
特殊健康診断 「特殊健康診断の実施成績」三輪祐一(本会総合健診部長)  
保健指導事業 「保健指導の実施成績」本会健康増進部  
人間ドック 「人間ドックの実施成績」三輪祐一(本会総合健診部長)  
超音波検査 「超音波検査の実施成績」本会検診検査部  
クリニックの外来診療 「クリニックの実施成績」小野良樹(本会理事長)

#### 【III 母子保健】

妊婦甲状腺機能検査 「妊婦甲状腺機能検査の実施成績」本会母子保健検査部  
性感染症検査 「東京地区におけるクラミジア・トラコマチスおよび淋菌検査の実施成績」北村邦夫(日本家族計画協会理事長)



「年報」は本会のホームページ <http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp> からダウンロードできます。